

2015年5月11日
丸善株式会社

**学術・研究機関（図書館）向け電子書籍サービス
「新刊ハイブリッドモデル 自然科学編」提供開始**
～国内で初めて「学術書新刊を電子と冊子体のセットで提供する」ビジネスモデルを教育・研究機関の期待に応じて自然科学分野にも拡張～

丸善株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長 松尾 英介、以下丸善）は、2015年5月より、株式会社朝倉書店、株式会社オーム社、株式会社化学同人、共立出版株式会社、株式会社コロナ社、実教出版株式会社、及び丸善出版株式会社の7社が刊行する最新刊の学術書を、冊子体と電子書籍をセットにしたハイブリッドモデルで販売する「新刊ハイブリッドモデル 自然科学編」の提供を開始いたしました。

「新刊ハイブリッドモデル」は、これまでに多く寄せられていた「学術書の新刊を電子書籍で提供してほしい」という教育・研究機関からのご要望にお応えするとともに、新しい学修環境の確立に向けて、継続的に新刊電子書籍を提供し、コンテンツの拡充を図る国内初のビジネスモデルで、2014年9月より「人文社会編」として慶應義塾大学出版会株式会社、株式会社勁草書房、一般財団法人東京大学出版会、株式会社みすず書房、株式会社有斐閣、株式会社吉川弘文館の新刊提供を開始しています。

今回の「自然科学編」は、「人文社会編」の提供を通じて、最新学術情報へのニーズが高い自然科学分野での新刊電子書籍提供を求める声がさらに強くなったことを受けての提供となります。

コンテンツの配信は、慶應義塾大学を幹事校とした8大学図書館の参加による「大学図書館電子学術書共同利用実験」を経て作り上げられた京セラ丸善システムインテグレーション株式会社の電子図書館プラットフォーム「BookLooper」と、すでに約400機関で導入実績のある丸善の電子書籍閲覧サービス「Maruzen eBook Library」を通じて行います。利用者は活用方法に合わせてプラットフォームを選択できます。

なお、この「新刊ハイブリッドモデル」については、2015年5月20日（水）から5月22日（金）まで東京ビッグサイトで開催される「第6回 教育ITソリューションEXPO」の丸善株式会社並びに京セラ丸善システムインテグレーション株式会社の両ブースでも、電子書籍へのアクセス実演を含めてご案内いたします。

<<サービスの特徴>>

● 冊子体と電子書籍を機関向けにセット販売する国内初の取り組み

新刊電子書籍は多数刊行されていますが、学術書を冊子体と電子書籍のセットにして機関向けに販売するビジネスモデルはこれまで存在しませんでした。セット販売により、じっくり学修する場合は冊子体を利用し、検索して効率的に利用する場合は電子書籍を利用するなど、活用方法に合わせて冊子体と電子書籍を選択することが可能になります。また、電子書籍単体でも購入でき、ニーズに合わせた組み合わせに対応可能です。

● 学術書の新刊を電子書籍として販売

学術書の電子書籍は2012年頃から徐々に増加していますが、既刊書が中心であり、新刊を電子書籍で求める声が大きくなってきました。

この度、新刊を電子書籍でも販売することで、これらのニーズに応え、学術書の電子コンテンツをさらに拡充させるとともに、24時間いつでもどこからでも利用できる学修環境を提供し、利用者サービスの向上に大きく貢献いたします。

● 充実したコンテンツを継続的に提供

人文社会系に続いて自然科学系まで対象を広げて日本を代表する学術出版社が集結して、新刊電子書籍を毎月提供することで、学術機関の教育・研究活動に貢献するとともに、日本の学術出版業界における電子化をさらに推進します。

【サービスに関するお問い合わせ】

・丸善株式会社

学術情報ソリューション事業部 電子・ソリューションセンター

担当者：大熊

TEL：03-6367-6008 / FAX：03-6367-6184

サービストップページ:

<https://elib.maruzen.co.jp/elib/html/Top>

<丸善株式会社について>

1869年（明治2年）創業。日本初の株式会社組織として横浜に誕生。近代日本における西洋の文化・学術紹介に貢献し、その紹介する商品によって培われた気風は「丸善文化」と呼ばれ、多くの文化人に愛されました。創業から140年余りの長きにわたり、研究・教育機関へ学術資料を提供し続けており、学術資料の形態が冊子から電子へと移行する中、2012年からは学術機関向けの国内専門書に特化した電子書籍閲覧サービス「Maruzen eBook Library」を開始し、現在約400機関での導入実績があります。